

研究主題

主体的に学び合い、論理的に表現する児童生徒の育成
～豊かな対話から深い学びへつなぐ授業づくりと自己有用感を高める生活づくりを通して～

倉橋学園で育成を目指す資質・能力

知識・技能／思考力・判断力・表現力／主体性

豊かな対話から深い学びへつなぐ授業づくり

探究の過程を位置付けた単元づくり
《学びのデザインシート》

本質的な問い

単元を通したパフォーマンス課題

単元を貫く問い

目指す児童生徒の姿

（カリキュラムマップの活用）
・地域とのかかわり
・教科等とのつながり
・小中のつながり

探究の過程

個別の問い

児童生徒の実態

豊かな対話から深い学びへつなぐ「しかけ」を工夫した
授業サイクル

・児童生徒に問いをもたせる

教わる・つかむ

学びたいと思わせる

「しかけ」

【個】考えをもつ

豊かな対話

考える・学び合う

深い学びへつなぐ

「しかけ」

【集団】考えを深める

深める・つなげる

学びを実感させる

「しかけ」

【個】考えを再構成する

発問の工夫
論理的に表現させる工夫等

視点を明確にした
振り返り

個を大切にしたい支援の充実・ICTの効果的な活用

学びの土台づくり

授業規律（話す・聴く）の徹底による学びの土台づくり・授業改善に向けた合同研修、協働授業、小中相互の授業参観

自律と協働により自己有用感を高める生活づくり

小中合同行事の充実

- ・防災教育の深化
- ・良さを認め合い、学びを共有

地域や異学年等との交流の充実

- ・地域との関わりを大切に活動
- ・施設一体型小中一貫教育校ならではの日常的な交流

主体的な生活改善に向けた取組

- ・目標、指導、振り返り
- ・評価の一体化
- ・自ら考え行動化